

おススメ！技能五輪メダリスト等が講師を務めます！



児童・生徒に年齢の近い若手技能五輪メダリスト等が学校で講師を務めます。高い技能を持つ若手技能五輪メダリスト等が講師を務めることで、児童・生徒の興味・関心をより引き出すことが可能です。

下記は技能五輪メダリスト等による講座の一部抜粋になります。

※小学校・中学校・特別支援学校でそれぞれに合わせて講座内容を一部変更する場合がございます。

No.	講座内容	対象年齢層			講師	講座概要
		小学校	中学校	特別支援		
1	モノづくりの楽しさ(講話)		○		川添達也 (デンソー学園 技能五輪メダリスト)	2016年技能五輪全国大会銀賞を受賞した講師が、自身の中学生時を振り返り「モノづくり」分野に進路選択した「きっかけ」や現在の仕事を通してのやりがいなどをお話して、中学生の「進路選択」の参考にさせていただきます。
2	努力に遅い時はない(講話)		○		城谷直人 (アイシン高学園 技能五輪チーム)	技能五輪を目指してアイシン高等学園に入学し、技能・知識を習得するのも大変でしたが、とてもやりがいのある仕事で、技能五輪で結果も残せた経験から、モノづくりや技能五輪から得たことを中学生の皆さんにお話します。
3	「チーム匠」によるミクロンレベル(1/1,000mm)の削りを体感～あなたもものづくりマイスター～(体験・実演・講話)	○ (4年生以上受講可能)	○		永田浩氏・鈴木元宏氏 (アイシン・エイ・ダブリュ株式会社/技能グランプリ旋盤職種金メダリスト/現代の名工/ものづくりマイスター・厚生労働省)	技能グランプリ全国大会 旋盤職種で金メダルを獲得し、現代の名工の称号を保有する当社屈指の高度技能者『チーム匠(たくみ)』。ミクロンレベル(1/1,000mm)を自在に操る両雄が、ものづくりマイスターとしてのこだわりや難しさを子ども達に分かりやすく講演指導をする。サンドブラストによるオリジナルコップ制作を実施する。
4	「技能五輪選手」によるモノづくり講座～めざせ、あなたも技能五輪選手～(体験・実演・講話)	○ (4年生以上受講可能)	○		技能五輪選手:6名 (アイシン・エイ・ダブリュ株式会社/技能五輪全国大会出場選手)	ミクロンレベル(1/1,000mm=1万円札の厚さを100等分した)を争う技能五輪全国大会出場の手による「ペットボトルゴム動力車」。プラモデル作成の様に図を見て、部品を加工して組立を行い、どこまで遠くに進めるかを争う。
5	金属加工「ヤスリで削る」(体験・実演)	○ (4年生以上受講可能)	○		中尾将也氏 (株式会社ジェイテクト高等学園技能五輪指導員/技能五輪「抜き型」銀メダリスト)	ヤスリを使って金属部品を削り、モノづくりを体感する。また技能五輪選手の実演を通して、モノづくりへのこだわりや難しさを、選手自身の体験を話しながら、1mmを1000等分にした世界を感じてもらう。
6	技能五輪電子機器組み立て職種の技能を使ったものづくり講座(体験・実演)	○ (4年生以上受講可能)			八野強氏、田嶋瑞樹氏 (アイシン精機株式会社 技能五輪電子機器組み立て職種コーチ)	技能五輪電子機器組み立て職種の課題を参考に、競技の説明と簡単な電子回路を組み立てて、ものづくりの楽しさや難しさを体験する。
7	モノづくりにまつわる職業講話～精密機器・1/1000ミリの戦い～(講話)	○ (4年生以上受講可能)	○	○	田上俊一氏、技能五輪国際大会メダリスト (株式会社デンソー技研センター 技能研修部)	技能五輪「精密機器組立職種」に出場し、1997年のスイスで開催された国際大会で優勝するまでの体験談を中心に講話。NHKスペシャルで放映された「1/1000ミリの戦い」を上映し、モノづくりの世界の魅力についてお話し頂く。また、企業内学園や会社が求める人材についても説明して頂く。
8	電気工事体験(体験・実演)		○		株式会社トーエネック教育センター	技能五輪全国大会の電気職種にて銅賞、敢闘賞受賞。講座では、社員による技能五輪の体験談と、実際の配線を体験。模擬配線板を使って実際に配線する体験を通して、電気工事の楽しさを学ぶ。

技能五輪とは？

青年技能者の技能レベルの日本一を競う技能競技大会です。次代を担う青年技能者に努力目標を与えるとともに、大会開催地域の若年者に優れた技能を身近にふれる機会を提供するなど、技能の重要性、必要性をアピールし、技能尊重機運の醸成を図ることを目的としています。

【運営事務局】特定非営利活動法人アスクネット

TEL:052-881-4349 FAX:052-881-5567